

市内循環バス（MMシャトル）及び乗合タクシー（むらタク）の見直し計画（案）に対する市民の意見及び市の考え方

1 意見募集期間

令和3年6月10日（木）～令和3年7月9日（金）

2 提出方法別の提出人数及び意見数

提出方法	提出人数	意見数
持参	20	39
郵便	1	1
ホームページ	16	41
FAX		
合計	37	81

3 地区別の提出人数及び意見数

地区	提出人数	意見数	地区	提出人数	意見数
中藤			伊奈平	1	2
神明	1	2	三ツ藤	30	68
中央			榎		
本町	1	3	学園	1	1
三ツ木	1	2	大南		
岸			緑が丘		
中原	1	2	その他		
残堀	1	1	合計	37	81

4 市民説明会

開催日時	開催場所	参加者数
令和3年6月13日（日）午前10時から	三ツ木地区会館集会室	3人
令和3年6月13日（日）午後2時から	残堀・伊奈平地区会館集会室	3人
令和3年6月17日（木）午後7時から	三ツ木地区会館集会室	3人
令和3年6月23日（水）午後7時から	残堀・伊奈平地区会館集会室	3人

5 意見の概要及び市の考え方

(1)MMシャトル（全体）に関する御意見

	意見の内容	市の考え方
1	利用者が少ないということで廃止するというのはいかがか。 （1件）	令和2年10月にアンケート調査を行い、調査結果を基に課題の整理及び解決策について検討を行いました。アンケートの結果及び利用者が非常に少ないことから、今回の見直し計画案を作成し、武蔵砂川ルート及び西ルートについては、廃止するというので提案をいたしました。武蔵砂川ルートの利用者には、既存の路線バスによる代替をしていただき、西ルートの利用者には、むらタクの運行エリアを拡大することにより代替をしていきたいと考えております。
2	武蔵村山市は電車が無い分、バスだけは便利にしてほしいです。（1件）	令和2年10月にアンケート調査を行い、調査結果を基に課題の整理及び解決策について検討を行いました。アンケートの結果及び利用者が非常に少ないことから、今回の見直し計画案を作成し、武蔵砂川ルート及び西ルートについては、廃止するというので提案をいたしました。廃止することにより、今までご利用いただいていた方にはご不便をお掛けしますが、ご理解

		くださいますようお願いいたします。
3	モノレールが通るまでは今のルートを維持していただきたい。 (1件)	MMシャトルの一部ルートの廃止については、現時点の利用状況及びアンケート調査等を基に計画案を作成いたしました。今後、モノレールが延伸される時期には、路線バス、MMシャトル及びむらタクといった公共交通を大きく変更する必要があると考えております。
4	「なぜ乗客が少ないのか」の理由を調査し、原因を見極め、これを改善することが必要である。(1件)	令和2年10月にアンケート調査を実施し、MMシャトルを利用しない理由について、「他の交通手段(路線バス、自動車など)の方が便利」という意見が最も多いという結果となりました。本市においては、路線バスが主な公共交通機関であり、その路線バスを補完する目的でMMシャトルを運行しております。MMシャトルは市民ニーズに対応した利便性の高い「市民の足として利用できるバス」を目指すものですが、市内の環境変化や市民要望等に対応しながら、運行体制の見直しを行う必要があります。
5	もっと利用していただくために、市民にMMシャトルを知ってもらう活動をしてはどうか。(1件)	ご提案につきましては、利用促進する際において参考とさせていただきます。
6	廃止の意思決定をする前に市民と会い利用客を増やすアイデアを募ってはいかがでしょうか。(1件)	今後、見直し計画を策定した際の参考とさせていただきたいと考えております。
7	利用者が少ないことについて、PRが足りないように思います。(1件)	モビリティマネジメントとして、過去に小学生等を対象としたクイズラリーを実施いたしました。MMシャトルの利用促進のため、利用増加及び維持に向け、モビリティマネジメントを行います。
8	利用しない人からの意見より、現実に無くなると困る人の意見	MMシャトルは市が補助金を出してバス事業者が運行してお

	を重視してほしい。(1件)	ります。そのため、実際にルートを廃止して困る人の意見を重視したのではなく、市民全体の意見を考慮しました。
9	利用促進という施策の実現にはMMシャトルを「乗ってみたい乗り物」へとする必要があると考える。(1件)	モビリティマネジメントとして、過去に小学生等を対象としたクイズラリーを実施いたしました。MMシャトルの利用促進のため、利用増加及び維持に向け、モビリティマネジメントを行います。
10	将来、モノレールが延伸した際の公共交通ネットワークにおいて、バスの循環型運行並びに等間隔運行をする必要となる。(1件)	ご意見につきましては、モノレールが延伸する際の公共交通再編時において参考とさせていただきます。
11	武蔵村山高校北交差点を南北に走る(薬師通りを通る)バスが日中だけでなく、非常に不便である。(1件)	上北台ルートにつきましては、今回の計画案ではルートの変更を行わないということで策定をいたしました。次回の見直し計画を策定した際の参考とさせていただきたいと考えております。
12	玉川上水ルートを市役所から三ツ藤住宅又は三ツ藤中央通りまで延長し、6時台後半に玉川上水駅に到着できるバスを設定していただきたいです。(1件)	今後、見直し計画を策定した際の参考とさせていただきたいと考えております。
13	三ツ藤住宅周辺から西武拝島線駅のロータリーまで入る路線バスを朝夜運行することを熱望します。(1件)	今後、見直し計画を策定した際の参考とさせていただきたいと考えております。
14	MMシャトルを伊奈平に通してほしい。(1件)	市南西地域につきましては、需要に合わせた運行形態の検討を行い、乗合タクシー「むらタク」の運行を行いました。次回の見直し計画を策定した際の参考とさせていただきたいと考えております。
15	ブレーキ音がうるさい。(1件)	ご迷惑をおかけして大変申し訳ございません。MMシャトルを運行しているバス事業者に確認をいたします。

16	上北台ルートで神明通りを通すのを止めていただきたい。バスと乗用車がすれ違うことができないところがある。(1件)	上北台ルートにつきましては、今回の計画案ではルートの変更を行わないということで策定をいたしました。今後、見直し計画を策定した際の参考とさせていただきたいと考えております。バスと乗用車のすれ違いが困難なことにつきましては、ご理解くださいますようお願いいたします。
17	市民総合センター玄関付近にMMシャトルバス停の設置をしていただきたい。(1件)	市民総合センター内への乗り入れについては、市及びバス事業者でそれぞれ現地確認を行い、車両運行の支障の有無や安全性の確保など総合的に判断した結果、現時点では実現は困難と考えております。

(2)MMシャトル（武蔵砂川ルート）に関する御意見

	意見の内容	市の考え方
1	廃止しないでいただきたい。(15件)	令和2年10月にアンケート調査を行い、調査結果を基に課題の整理及び解決策について検討を行いました。アンケートの結果及び利用者が非常に少ないことから、今回の見直し計画案を作成し、武蔵砂川ルート及び西ルートについては、廃止するというで提案をいたしました。
2	本数を増やしていただきたい。(6件)	令和2年10月にアンケート調査を行い、調査結果を基に課題の整理及び解決策について検討を行いました。アンケートの結果及び利用者が非常に少ないことから、今回の見直し計画案を作成し、武蔵砂川ルート及び西ルートについては、廃止するというで提案をいたしました。
3	武蔵砂川駅が整備されたので、有効に活用していただきたい。(2件)	MMシャトルにつきましては、武蔵砂川駅へ行く路線は廃止を考えていますが、むらタクの新たな乗降場所として、武蔵砂川

		駅を追加いたします。
4	小型車両を導入することは考えたのか。(2件)	MMシャトルの車両を小型化することについて検討をしたことはございませんが、車両は武蔵砂川ルートのみ使用しているのではなく、他のルートにおいても利用しているため、現在使用している車両より小型の車両を導入することは難しいと考えております。
5	廃止ではなく、ギリギリ本数を残すことはできないのか。(1件)	武蔵砂川ルートにつきましては、廃止するという事で計画案を策定いたしました。計画案では、むらタクを利用して武蔵砂川駅へ行くことが可能となります。
6	赤字路線であることは承知していますが、料金を上げてでもルートを残していただきたい。(1件)	平成25年度、MMシャトル武蔵砂川ルートの運行を開始して以降、長年、利用者が少ないということで、見直しをするよう検討をしてきました。武蔵砂川ルートの利用者には既存の路線バスによる代替をしていただきたいと考えております。
7	武蔵砂川駅に行くに当たり、既存の路線バスでは、とても代替は不可能です。(1件)	西武拝島線を利用する際は、西武立川駅入口バス停で乗降することになります。駅とバス停との間が400m程度とやや距離がありますが、通勤者が利用するため、乗り継ぎは可能と考えております。
8	朝夕だけでなく、平日昼間もあれば確実に乗るので運行してほしい。(1件)	武蔵砂川ルートの昼間の時間帯については、過去にMMシャトルの再編をした際に、利用者が少ないということで、廃止にした経過がございます。
9	朝、遅延するため、それに合わせた時刻表で運行していただきたい。(1件)	遅延状況につきましては、天気及び道路状況等によって異なります。そのため、遅延に合わせた時刻表を設定することは困難と思われまます。
10	朝時間帯の西武線駅ロータリーへの接続が劣悪になるので、平	武蔵砂川ルート廃止により、朝夜時間帯のMMシ

	日朝時間帯だけでも運転の継続をしていただきたい。(1件)	ヤトルを利用して武蔵砂川駅へ行くことはできなくなります。計画案では、むらタクの乗降場所の追加をし、むらタクを利用することにより、武蔵砂川駅へ行くことが可能となります。
1 1	武蔵砂川ルートが遅延について、都道55号所沢武蔵村山立川線、玉川上水6号踏切手前右折、西武線北通り周りは検討されたのでしょうか。(1件)	天王橋交差点を迂回し、立川第二給食センター東交差点から残堀川沿いを通るルートを令和元年度に迂回ルートの地域を管轄する立川警察署へ協議をしましたが、認められないという判断となりました。なお、お示しいただいたルートにおける武蔵砂川ルートの変更について、今まで検討したことはありません。
1 2	武蔵砂川ルートの代替として、朝夜の西武立川駅ロータリーに入るバスを運行していただくよう立川バスに働きかけていただきたいです。(1件)	ご意見として承ります。
1 3	天王橋交差点から続く渋滞を避ける迂回ルートを設ければ、所要時間を短縮することができると思う。(1件)	天王橋交差点を迂回し、立川第二給食センター東交差点から残堀川沿いを通るルートを令和元年度に迂回ルートの地域を管轄する立川警察署へ協議をしましたが、認められないという判断となりました。
1 4	イオンから天王橋の道は広いので、朝だけでも左側にバス専用の優先道路を確保して運行することはできないのか。(1件)	武蔵砂川ルートにつきましては、廃止するという事で計画案を策定いたしました。計画案では、むらタクを利用して武蔵砂川駅へ行くことが可能となります。むらタクは、定時定路線での運行をせず、予約状況により、運行するルートが異なることがあります。いただいたご意見につきましては、むらタクを運行するためにバス専用の優先道路を確保して運行することは難しいと考えます。

(3)MMシャトル（西ルート）に関する御意見

	意見の内容	市の考え方
1	廃止しないでいただきたい。（1 2件）	令和2年10月にアンケート調査を行い、調査結果を基に課題の整理及び解決策について検討を行いました。アンケートの結果及び利用者が非常に少ないことから、今回の見直し計画案を作成し、武蔵砂川ルート及び西ルートについては、廃止するという事で提案をいたしました。
2	本数を増やしていただきたい。（1件）	令和2年10月にアンケート調査を行い、調査結果を基に課題の整理及び解決策について検討を行いました。アンケートの結果及び利用者が非常に少ないことから、今回の見直し計画案を作成し、武蔵砂川ルート及び西ルートについては、廃止するという事で提案をいたしました。
3	通勤として利用しているが、廃止すると不便である。（1件）	ご不便をお掛けして大変申し訳ございません。市民及び利用者全員の方に満足していただくような公共交通を提示していきたいが、なかなか難しいことでもあります。市の税金を使って運行をしているため、採算が非常に低いルートについては、廃止を考えていく必要があると考えております。
4	廃止になると総合体育館に行くことができなくなります。（1件）	MMシャトル西ルートを利用して、総合体育館へ行くことはできなくなりますが、むらタクを利用することにより総合体育館へ行くことが可能となります。

(4)むらタクに関する御意見

	意見の内容	市の考え方
1	高額すぎて、利用しづらい。(2件)	むらタクは、自宅や目的施設まで送迎するため利便性が高く、MMシャトルの運賃(現金180円)と差別化を図るため、300円の利用料金とさせていただいています。また、手帳等及びシルバーパスを所持しているかた、介助者及び小学生は半額で、未就学児は無料をご利用いただけます。
2	通勤手当が出ないため、利用できない。(1件)	むらタクはMMシャトル西ルート of 代替案として、提案をいたしました。会社等から通勤手当が出るかにつきましては、市で判断することはできないため、お勤めになられている会社等にご確認くださいませようお願いします。
3	見直し計画案で利用登録可能エリアが拡大することで、大いに期待します。(1件)	ご意見ありがとうございます。
4	既に登録をした人で利用が少ない原因の調査はされたのだろうか。本当に利用しやすい手段であれば、もっと人数も増えていると思う。(1件)	登録をした人で利用が少ない原因につきましては、調査を実施しておりませんが、登録者数に対する実利用者数は10%未満と把握しております。今後、登録したものの利用していない人への利用喚起策の検討を行います。
5	MMシャトルからむらタクにシステムを変えると、登録や予約など分からず、外出の頻度が減ってしまうのではないかと。(1件)	むらタクを登録方法及び予約方法等につきましては、初めてご利用の方にもわかりやすいよう、説明をさせていただきます。

(5)その他の御意見

	意見の内容	市の考え方
1	市民と話し合いの場を設けてほしい。(2件)	今回の見直し計画案では、パブリックコメントと同時に市民説

		明会を実施いたしました。
2	計画案を検討しなおしてほしい。(2件)	平成25年度、MMシャトル武蔵砂川ルート及び西ルートの運行を開始して以降、長年、利用者が少ないということで、見直しをするよう検討をしてきました。武蔵砂川ルートの利用者には路線バスによる代替をしていただき、西ルートの利用者にはむらタクの運行エリアを拡大することで対応を図りたいと考えております。
3	計画案の説明は、利用する地域だけでなく、市民全体にしてください。(1件)	市民説明会につきましては、MMシャトルで主要公共公益施設等にアクセスしにくくなる市西地域としまして、三ツ木地区会館及び残堀・伊奈平地区会館で開催をいたしました。今後、市報及びホームページ等で周知を行う予定であります。
4	再編の時期はいつになるのか。(1件)	現時点では令和4年度から開始する予定で進めておりますが、状況により、変更する可能性があります。
5	高齢者に運転免許返納を推進している昨今、足を奪うことのない政策をお願いします。(1件)	MMシャトル武蔵砂川ルート及び西ルートを廃止することを検討しておりますが、むらタクの運行エリアを拡大及び乗降場所を追加することを計画しております。
6	今回の公共交通再編となるエリアでは、居住している高齢者が多い。今後、運転免許証返納等により、近い将来、市全域においても移動困難者が増加すると考えられるため、これからの市民の移動手段を考えて、公共交通のネットワークを形成して行って欲しい。(1件)	今後、見直し計画を策定した際の参考とさせていただきたいと考えております。